

力をつけた夏休みになったか

夏期休業が明けてから10日が過ぎました。みなさんにとって新学期のスタートはいかがだったでしょうか。流行の終息が見えない第7派の影響で、通常の授業に入れなかった皆さん、部活動の集大成を果たせなかった皆さんが多くいたことは残念なことでした。特に後者の皆さんの苦しさはいかばかりかと日々思いをめぐらせています。進路指導係としては、今後の皆さんの活躍を、ステージは違いますが、応援していきたいと考えています。頑張りましょう。

さて、皆さんにとって、この夏休みは「力がついた」と実感できるものだったのでしょうか。休業期間中、進学補習を全学年で実施しました。また、3年生には休業後期に「学習マラソン」に挑戦してもらいました。いずれもコロナ禍にあって例年より参加者が少なかったように思いますが、参加した皆さんは意欲的に取り組んでいました。家庭での学習に力を入れた人もいるでしょう。また、クラブ活動に余念がなかった人もいるでしょう。どのような取り組みにしても、自分を成長させるための活動が自分の身になったと自信をもっていえるのでしょうか。受験に関するフレーズで「夏を制する者は受験を制す」というのがあります。3年生はこの夏を制することができたのでしょうか。不十分だった皆さんは、今後の生活を安易に過ごすのではなく、自分を高め、安売りをしないで困難な試験に立ち向かってください。

学年を問わず青年期にある皆さんは自己を見つめ、社会への視野を広げながら日々成長していく皆さんです。このようなことを通して数年後の自分をイメージし、今後も「自分はどうか生きるか」というひとりひとりの人生の課題に向き合って欲しいと思います。

【3年生の皆さんへ】

3年生の大学入学共通テストへの出願迫る

出願説明会 【第1回】9月2日(金)16:00~17:00 【第2回】9月6日(火)16:00~17:00

■共通テスト 実施期日 令和5年1月14日(土)・15日(日)
出願期間 令和4年9月26日(月)~10月6日(木)

■国公立大・私立大・短大を目指す人は受験が必要となるテストです。

国公立大学では共通テストを課さない推薦入試がありますが、**国公立を志望する人は必ず受験してください。**私大・短大は『大学入学共通テスト利用入試』を受験する場合に必要です。私大・短大の場合は学校が指定する受験会場で一般受験をすることが可能ですが、共通テストを地元で受けておけばその成績で出願できる試験もあるということです。コロナ禍にあってあちらこちらと受験会場へ向かわなくても済むメリットがあります。一般受験と併用して戦略をたててください。

■推薦入試で大学等合格を目指す人も入試の結果によっては一般受験で合格を目指さなければならなくなる場合があります。**推薦入試の結果が出てからの大学入学共通テストの出願はできません。**また、**指定校推薦入試で大学や短大を目指す人も学校から受験の是非を問われたりする場合があります。**「早期に合格を決めて、そのあとは楽になりたい」という人がいるかもしれませんが大学生として必要な知識や学ぶ力を継続してつけていくためには高校在学中に「大学入学共通テスト」に向けて熱心に学習し、受験することが望ましいと考えます。

■どのような受験形態になるか現時点ではっきりしない人も説明会には参加してください。

■受験料は2教科以下は¥12,000 3教科以上は¥18,000です。

平日補習・小論文指導・面接指導への積極的な参加を

夏期休業中、ある学校の総合型選抜に挑戦で、自分の力が十分発揮できず不合格となってしまった例がありました。試験ですからすべての受験生が合格するということではなく、不合格となってもいたし方ないのですが、自分が受験する前にきちんと準備をしたかが問われます。

(裏面へ)

われわれ教職員も、教員採用試験や公務員試験などを受験した時には「面接試験」や「作文(小論文)」などを課されました。その試験前の時のことを思い出すと、仲間と模擬面接をやったり、本を読んで内容を要約し、自分の考えをまとめる・などしたことを思い出します。

是非、朝や放課後などで時間がとれる時は積極的に先生方からの指導を受けましょう。小論文指導は申込みをした皆さんには間もなく指導担当を配置します。担当の先生の指導を謙虚な気持ちで受け、試験本番で力が発揮できるようにしましょう。このような指導への積極的な取り組みは平生の授業への取り組みとは違ったもので、皆さんが成長して過去を振りかえった時に、自分が頑張ったことを肯定的に思いかえすことができる取り組みとなり、生きていく上での自信になることと思います。

【1.2年生の皆さんへ】

1.2年生の皆さんの中にはこの夏休みにオープンキャンパスに出向いた皆さんが少なからずいると思います。出かけた皆さんが抱いたそれぞれの学校の印象はどうだったでしょうか。休暇中で学生は多くなかったかもしれませんが、学生の表情はどうだったでしょうか。

前述しましたが、皆さんは自己をみつめ、社会を広く俯瞰し、将来の自分のステージを探さなければなりません。受験などがそのステージに立つまでの関門となるのですが、なりたい自分になるためには、自分を磨き、高めなければなりません。試験に合格することは一種、「社会から認められる」ということです。試験などに挑み、努力を続けるということは自分の社会性を高めることにも繋がります。日々の授業を大切に、目標に向かって頑張りましょう。

今後の行事予定

■信州大学・高崎経済大学入試説明会

期日： 9月13日(火) 16:00～17:30 場所： 社会科教室

講師： 信学会上田予備学校 茅野 崇 先生

内容： 信州大学の学部・学科の特性と入試についてを主に説明いただき、後半で高崎経済大学の説明をいただきます。

対象： 全学年

信州大学(国立)・高崎経済大学(公立)志望者はもとより、国公立大学への受験を希望する生徒には参考になる内容です。まだ何も決まっていない、という人も大歓迎です。地元の信州大学を手始めに大学の学部の特性について知ることできます。

■1学年 大学見学会

期日： 10月6日(木)

内容： 県内大学の信州大学・長野県立大学・松本大学・長野保健医療大学を見学します。各クラス2大学をコースに入れて見学する予定です。(すべての大学は見学できません) 詳細は後日、学年から配布される資料を確認してください。

■1学年 ふれあい講座 期間： 10月17日(月)～20日(木)

内容： 小諸市内のフィールドワーク・発表(ポスターセッション)・講演会など

■スタディサポート(学びの基礎診断)

期日： 1学年 10月21日(金) 2学年 10月6日(木)

内容： 1年生は入学後に実施、2年生は1年次3月に実施したスタディサポートの続編です。前回の診断よりも家庭学習などの学習習慣の定着、学力の伸長がみられるかを診断します。学年で事前学習も計画されていますのでしっかり取り組んでください。

■大学出前授業(1.2年生対象) 期日：11月10日(木)多分野の大学教授・講師による授業体験

■県内大学研究会(全学年) 期日：12月20日(火)県内主要大学の入試担当者による大学紹介

作業療法士の職場見学・仕事体験会

主催:長野県作業療法士会広報部

期日：10月15日(土) 予備日23日(日)

形式：Zoomを利用したオンライン形式で無料 県内90名定員

参加希望の生徒は右のQRコードを読み取り申込みをしてください。